

令和8年4月16日

質 問 事 項 ・ 回 答

案件名称：北港処分地 仮波除堤その他撤去工事

大阪広域環境施設組合

番号	質問事項	回答
1	<p>各評価項目の評価基準及び留意事項等 2 配置予定技術者の技術力 (4)若手・女性技術者の配置</p> <p>若手・女性技術者を監理技術者ではなく現場代理人もしくは担当技術者として配置する場合は、加点評価されますでしょうか。それとも監理技術者で配置の場合のみ評価されるのでしょうか。 ご教示くださいますようお願いいたします。</p>	<p>監理（主任）技術者での配置の場合のみ加点します。</p>
2	<p>総合評価の各評価項目のうち、「同種工事の施工実績」及び「配置予定技術者の施工経験」の評価内容に「海上における口径1,200mm以上の～」と記載ありますが、海上と判断される基準について、今回の工事場所のような護岸工事も含まれるということでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>護岸工事も含まれます。 なお、「海上」については、昭和46年9月20日付環水管24号「水質汚濁防止法の施行について」の【3「海域」および「湖沼」の範囲】における海域を参考に判断ください。</p>
3	<p>参考資料 P.15 代価表第1-2-1号 【台船運転 鋼 500t積 就業10h】は、船舶・機械器具運転単価の【台船 鋼製 500t積 供用】ではなく、【台船 鋼製 500t積 運転】が出典元と考えてよろしいでしょうか。ご教授お願い致します。</p>	<p>「運転1日あたり」の単価表を採用しています。</p>
4	<p>参考資料 P.17 代価表第1-2-3号 運転費 油圧スパット式クレーン付き台船 200t吊の出典元若しくは単価をご教授お願い致します。</p>	<p>別添資料1のとおり</p>
5	<p>参考資料 P.17 代価表第1-2-3号 運転費 発動発電機(海上)150kVA 低騒音 超低騒音の積算上の1日あたりの運転時間をご教授お願い致します。</p>	<p>「運転1日あたり」として算定しています。</p>

6	<p>参考資料 P.17 代価表第1-2-3 号 諸経費 0.5%における、率計算の対象をご教授お願い致します。</p>	<p>労務費及び運転費の合計金額を対象としています。</p>
7	<p>参考資料 P.9 代価表第1-1-5 号 鋼管切断 水中切断 15～18mm φ1700は市場単価 水中酸素アーク切断 板厚 10mm以上20mm未満を採用しているのでしょうか。他の歩掛若しくは単価等を採用されている場合、出典元等をご教授お願い致します。</p>	<p>お見込みの市場単価を採用しています。</p>
8	<p>参考資料 P.9 代価表第1-1-5 号 鋼管切断 水中切断 10～15mm φ1200は市場単価 水中酸素アーク切断 板厚 10mm以上20mm未満を採用しているのでしょうか。他の歩掛若しくは単価等を採用されている場合、出典元等をご教授お願い致します。</p>	<p>お見込みの市場単価を採用しています。</p>
9	<p>参考資料 P.9 代価表第1-1-5 号 かき落とし工は市場単価を採用しているのでしょうか。他の歩掛若しくは単価等を採用されている場合、出典元等をご教授お願い致します。</p>	<p>お見込みの市場単価を採用しています。</p>
10	<p>参考資料 P.18 代価表第1-2-4 号 運転費 油圧スパット式クレーン付き台船 200t吊の出典元若しくは単価をご教授お願い致します。</p>	<p>質問4を参照してください。</p>
11	<p>参考資料 P.18 代価表第1-2-4 号 諸経費 0.5%における、率計算の対象をご教授お願い致します。</p>	<p>労務費及び運転費の合計金額を対象としています。</p>

1 2	参考資料 P.19 代価表第1-2-5 号 運転費 鋼管切断機運転 砥石カッター φ1600~1900の 出典元若しくは単価をご教授お願い致します。	別添資料2のとおり
1 3	参考資料 P.19 代価表第1-2-5 号 運転費 油圧スパット式クレーン付き台船 200t吊の出典 元若しくは単価をご教授お願い致します。	質問4を参照してください。
1 4	参考資料 P.19 代価表第1-2-5 号 運転費 発動発電機 防音型出力 500kVAの出典元若しく は単価をご教授お願い致します。	別添資料3のとおり
1 5	参考資料 P.19 代価表第1-2-5 号 諸経費 0.5%における、率計算の対象をご教授お願い致し ます。	労務費及び運転費の合計金額を対象としています。
1 6	参考資料 P.20 代価表第1-2-6 号 運転費 油圧スパット式クレーン付き台船 200t吊の出典 元若しくは単価をご教授お願い致します。	質問4を参照してください。
1 7	参考資料 P.20 代価表第1-2-6 号 運転費 発動発電機 防音型出力 800kVAの出典元若しく は単価をご教授お願い致します。	別添資料4のとおり
1 8	参考資料 P.20 代価表第1-2-6 号 諸雑費 0.5%における、率計算の対象をご教授お願い致し ます。	労務費及び運転費の合計金額を対象としています。

19	参考資料 P.21 代価表第1-2-7号 運転費 鋼管切断機運転 砥石カッター φ1100~1500の 出典元若しくは単価をご教授お願い致します。	別添資料5のとおり
20	参考資料 P.21 代価表第1-2-7号 運転費 油圧スパット式クレーン付き台船 200t吊の出典 元若しくは単価をご教授お願い致します。	質問4を参照してください。
21	参考資料 P.21 代価表第1-2-7号 運転費 発動発電機 防音型出力 500kVAの出典元若しく は単価をご教授お願い致します。	質問14を参照してください。
22	参考資料 P.21 代価表第1-2-7号 諸雑費の計算における、率計算の対象および率をご教授お 願い致します。	労務費及び運転費の合計金額を対象としています。
23	参考資料 P.22 代価表第1-2-8号 運転費 油圧スパット式クレーン付き台船 200t吊の出典 元若しくは単価をご教授お願い致します。	質問4を参照してください。
24	参考資料 P.22 代価表第1-2-8号 運転費 発動発電機 防音型出力 800kVAの出典元若しく は単価をご教授お願い致します。	質問17を参照してください。
25	参考資料 P.22 代価表第1-2-8号 諸雑費の計算における、率計算の対象および率をご教授お 願い致します。	労務費及び運転費の合計金額を対象としています。

26	参考資料 P.23 代価表第1-2-9号 諸経費 0.5%における、率計算の対象をご教授お願い致します。	労務費、運転費及び賃料の合計金額を対象としています。
27	参考資料 P.24 代価表第1-2-10号 諸経費 0.5%における、率計算の対象をご教授お願い致します。	労務費、運転費及び賃料の合計金額を対象としています。
28	参考資料 P.14 代価表第1-1-10号の代価表が抜けていると思われます。詳細をご教授お願い致します。	鋼管矢板切断工は、市場単価（現場鋼材切断工）を採用しています。（ガス切断（自動・半自動） 陸上施工 板厚10～20mm）
29	参考資料 P.2 第1号明細書 現場発生品運搬工に積込・荷卸しは計上しますか。ご教授お願い致します。	計上しています。
30	参考資料 P.2 第1号明細書 現場発生品スクラップ処分 H1は単価をマイナスにして金額を算出すると考えますが、その金額は諸経費（共通仮設費、現場管理費、一般管理費）計算の対象外でしょうか。ご教授お願い致します。	工事設計書-特記仕様書 [I]-【一般共通事項】-2. 積算について を参照してください。
31	参考資料 P.2 第1号明細書 自走式破砕機設置撤去工の出典元若しくは単価をご教授お願い致します。	土木工事積算基準書 骨材再生工によります。
32	参考資料 P.2 第1号明細書 被覆石等破砕工の出典元若しくは単価をご教授お願い致します。	別添資料6のとおり

3 3	<p>参考資料 P.2 第1号明細書 被覆石積込で採用する歩掛は施工パッケージでしょうか。他の歩掛若しくは単価等を採用されている場合、出典元等をご教授お願い致します。</p>	<p>施工パッケージを採用しています。</p>
3 4	<p>参考資料 P.2 第1号明細書 破碎物場内運搬の出典元若しくは単価をご教授お願い致します。</p>	<p>施工パッケージを採用しています。 条件は、土砂等運搬 土質：土砂（岩塊・玉石混り土含む）、DID 区間なし としています。</p>
3 5	<p>参考資料 P.2 第1号明細書 雑石積込で採用する歩掛は施工パッケージでしょうか。他の歩掛若しくは単価等を採用されている場合、出典元等をご教授お願い致します。</p>	<p>施工パッケージを採用しています。</p>
3 6	<p>参考資料 P.2 第1号明細書 雑石場内運搬の出典元若しくは単価をご教授お願い致します。</p>	<p>質問 34 と同じです。</p>
3 7	<p>参考資料 P.3、P.26の単位は基になっているが、P.26の構成規模の単位がm3になっています。正しい単位をご教授お願い致します。</p>	<p>別添資料7のとおり修正します。</p>
3 8	<p>参考資料 P.3の処分工 灯浮標 アルミ・内部：ウレタンの積算上の出展元若しくは単価をご教授お願い致します。</p>	<p>運搬費と処分費で構成しています。 運搬費及び処分費とも見積によります。</p>

39	参考資料 P.3の現場発生品スクラップ処分 スタッドリンクチェーン (H4) は、単価をマイナスにして金額を算出すると考えますが、その金額は諸経費（共通仮設費、現場管理費、一般管理費）計算の対象外でしょうか。ご教授お願い致します。	質問 30 を参照してください。
40	参考資料 P.27 代価表第2-2-1 号 諸雑費 0.5%における、率計算の対象をご教授お願い致します。	労務費及び運転費の合計金額を対象としています。
41	参考資料 P.3 第2号明細書 現場発生品運搬工に積込・荷卸しは計上しますか。ご教授お願い致します。	計上しています。
42	参考資料 P.30 代価表第3-2-1 号 諸雑費 5%における、率計算の対象をご教授お願い致します。	労務費及び運転費の合計金額を対象としています。
43	参考資料 P.29の単位は式になっているが、P.31の構成規模の単位が基になっています。詳細をご教授お願い致します。	P31 の構成規模を「式」に修正します。
44	参考資料 P.31 代価表第3-2-2 号 運転費 非航起重機船（旋回） 鋼D 600t吊の出典元若しくは単価をご教授お願い致します。	別添資料8のとおり
45	参考資料 P.31 代価表第3-2-2 号 材料 吊ワイヤーロープ損料の出典元若しくは単価をご教授お願い致します。	規格はφ80mm とし、見積により算定しています。

4 6	参考資料 P.31 代価表第3-2-2号 諸雑費 5%における、率計算の対象をご教授お願い致します。	労務費、運転費及び材料費の合計金額を対象としています。
4 7	参考資料 P.4 第3号明細書 現場発生品運搬工に積込・荷卸しは計上しますか。ご教授お願い致します。	計上しています。
4 8	参考資料 P.4 第3号明細書 現場発生品スクラップ処分の規格をご教授お願い致します。また、スクラップ処分金額は諸経費（共通仮設費、現場管理費、一般管理費）計算の対象外でしょうか。ご教授お願い致します。	質問 30 を参照してください。
4 9	参考資料 P.33 第回-2-1号 回航・えい航費 台船500t 引船：鋼D 450PS型のえい航距離をご教授お願い致します。	7.4km として算定しています。
5 0	参考資料 P.33 第回-2-2号 回航・えい航費 油圧スパット式クレーン付き台船 200t 吊 引船：鋼D 1000PS型のえい航距離をご教授お願い致します。	7.4km として算定しています。
5 1	参考資料 P.34 第回-2-3号 回航・えい航費 台船300t 引船：鋼D 450PS型のえい航距離をご教授お願い致します。	7.4km として算定しています。
5 2	参考資料 P.35 第回-2-4号 回航・えい航費 クレーン付台35-40t吊(台船) 引船：鋼D 1000PS型のえい航距離をご教授お願い致します。	7.4km として算定しています。

5 3	参考資料 P. 33～37記載の、工事代価表 第回-2-1号～第回-2-5号 艀装費、運轉費、損料、回航保険の各数量は2回になっている。この2回は、往復1回という意味でしょうか。若しくは往復2回という意味でしょうか。積算上の考え方をご教授お願い致します。	片道 2回＝往復 1回 です。
5 4	参考資料 P. 37 第回-2-5 号 艀装費の出典元若しくは単価をご教授お願い致します。	見積によります。
5 5	参考資料 P. 37 第回-2-5 号 運轉費 引船 鋼D2000PSの出典元若しくは単価をご教授お願い致します。	別添資料 9 のとおり
5 6	参考資料 P. 37 第回-2-5 号 損料 引船 鋼D2000PS 非航旋回起重機船600tの出典元若しくは単価をご教授お願い致します。	別添資料 10 のとおり
5 8	参考資料 P. 37 第回-2-5 号 回航保険 53湮 非航旋回起重機船600tの出典元若しくは単価をご教授お願い致します。	見積によります。
5 9	参考資料 P. 5 第4号明細書 運搬費 自走式破碎機の積算上の片道運搬距離をご教授お願い致します。	20 k mとして積算しています。
6 0	参考資料 P. 5 第4号明細書 運搬費 汚濁防止膜の積算上の出展元をご教授お願い致します。	運搬費は「一般貨物自動車運送事業に係る標準的な運賃（令和6年3月告示）」により積算しています。 近畿運輸局管内とし、大型車（10t クラス）、運搬距離は 20kmとして積算しています。

6 1	参考資料 P.5 第4号明細書 事業損失防止施設費 汚濁防止膜工 移設は、120mの汚濁防止膜を33回移設する費用を計上するのでしょうか。ご教授願ひ致します。	お見込みのとおりです。
6 2	参考資料 P.5 第4号明細書 汚濁防止膜工 保守点検の詳細をご教授願ひ致します。	海上目視点検、作業船ありとしています。
6 3	参考資料 P.5 第4号明細書 汚濁防止膜工 賃料の規格の詳細をご教授願ひ致します。	連続フロートφ400 #500(2000~3000N/3cm) 7×20(m) 加算長として6mを計上しています。
6 4	参考資料 P.39 第安-2号 保守費 1回/3月 普通点検の出典元若しくは単価をご教授願ひ致します。	見積によります。 なお、普通点検は海上からの目視点検です。
6 5	参考資料 P.39 第安-2号 保守費 水中心点検の出典元若しくは単価をご教授願ひ致します。	見積によります。 なお、水中心点検は潜水による目視点検です。
6 6	積算条件等明示書 第1号明細書について 種別 殻処分(有筋コンクリート)に運搬費は計上されていますでしょうかご教示願ひします。	計上しています。なお、運搬距離は一般道 13.8km(DID 区間あり)を想定しています。
6 7	積算条件等明示書 工事代価表 第1-2-3号について 油圧スパット式クレーン付き台船200t吊の供用1日当り損料(11欄)をご教示願ひします。	見積によります。

68	積算条件等明示書 工事代価表 第1-2-5号について 鋼管切断機(砥石カッターΦ1600~1900の1日当りの損料を ご教示願います。	見積によります。
69	積算条件等明示書 工事代価表 第1-2-5号について 発動発電機(防音型出力500kVA)の1日当りの賃料をご教示 願います。	見積によります。
70	積算条件等明示書 工事代価表 第1-2-6号について 発動発電機(防音型出力800kVA)の1日当りの賃料をご教示 願います。	見積によります。
71	積算条件等明示書 工事代価表 第1-2-7号について 鋼管切断機(砥石カッターΦ1100~1500の1日当りの損料を ご教示願います。	見積によります。
72	積算条件等明示書 工事代価表 第1-1-10号がありませ ん。	質問28を参照してください。
73	積算条件等明示書 第1号明細書について 種別 鋼管矢板等切断工(t:10mm以上20mm未満 陸上 杭 頭H鋼含む 1.2m以下に切断)に揚重機の費用を計上されて いますか。されている場合、揚重機の名称・規格・数量を ご教示願います。	計上していません。
74	積算条件等明示書 第1号明細書について 種別:現場発生品運搬工(H1)の運搬距離をご教示願います。	一般道 13.4km (DID 区間あり) としています。

75	積算条件等明示書 第1号明細書について 種別：現場発生品運搬工(H1)に積込み・荷卸し費を計上されていますか、ご教示願います。	計上しています。
76	積算条件等明示書 第1号明細書について 種別：現場発生品運搬工(H1)のトラックの規格をご教示願います。	積算上は、「トラック[クレーン装置付]ベーストラック 4～4.5t級、吊能力 2.9t」としています。
77	積算条件等明示書 第1号明細書について 種別：被覆石等破碎工(自走式破碎機30t級)に大型ブレーカによる小割を計上されていますか、ご教示願います。	計上しています。 また質問 32 もあわせて参照してください。
78	積算条件等明示書 第1号明細書について 種別：被覆石積込(積込 ルーズ)の土質区分をご教示願います。	岩塊・玉石としています。
79	積算条件等明示書 第1号明細書について 種別：破碎物場内運搬(場内運搬 想定:300m)の土質区分をご教示願います。	土砂(岩塊・玉石混り土含む)としています。
80	積算条件等明示書 第1号明細書について 種別：雑石積込(積込 ルーズ)の土質区分をご教示願います。	岩塊・玉石としています。
81	積算条件等明示書 第1号明細書について 種別：雑石場内運搬(場内運搬 想定:300m)の土質区分をご教示願います。	土砂(岩塊・玉石混り土含む)としています。

8 2	積算条件等明示書 工事代価表 第2-1-1号について 構成規模が1m3当たりとなっていますが1基あたりの間違いではないでしょうか。	質問 37 を参照してください。
8 3	積算条件等明示書 工事代価表 第2-1-1号について 項目:灯浮標撤去の数量が17基となっていますが1基の間違いではないでしょうか。	質問 82 を参照してください。
8 4	積算条件等明示書 工事代価表 第2-2-1号について 台船運転(クレーン付台船(スパット付)35~40t吊の台船の1日当り供用損料(11欄)をご教示願います。	見積によります。
8 5	積算条件等明示書 第2号明細書について 種別:処分工(灯浮標 アルミ・内部:ウレタン)に運搬費は計上されていますか、ご教示願います。 また、運搬費が計上されている場合は運搬距離をご教示願います。	質問 38 を参照してください。
8 6	積算条件等明示書 第2号明細書について 種別:現場発生品運搬工(スタッドリンクチェーン 呼び径22mm20m)の運搬距離をご教示願います。	一般道 13.4km (DID 区間あり) としています。
8 7	積算条件等明示書 第2号明細書について 種別:現場発生品運搬工(スタッドリンクチェーン 呼び径22mm20m)に積込み・荷卸し費を計上されていますか、ご教示願います。	計上しています。

88	積算条件等明示書 第2号明細書について 種別:現場発生品運搬工(スタッドリンクチェーン 呼び径22mm20m)のトラックの規格をご教示願います。	積算上は、「トラック[クレーン装置付]ベーストラック 4～4.5t級、吊能力 2.9t」としています。
89	積算条件等明示書 工事代価表 第3-2-1号について 工種が撤去工となっていますが、潜水作業の間違いではないでしょうか。	「潜水作業」の誤りです。
90	積算条件等明示書 工事代価表 第3-2-1号について 構成規模が1基当たりとなっていますが、1式当たりの間違いではないでしょうか。	1式あたりです。
91	積算条件等明示書 工事代価表 第3-2-1号について 諸経費の対象額は労務費と運転費の合計でしょうか、ご教示願います。	質問 42 を参照してください。
92	積算条件等明示書 工事代価表 第3-2-2号について 構成規模が1基当たりとなっていますが、1式当たりの間違いではないでしょうか。	1式あたりです。
93	積算条件等明示書 工事代価表 第3-2-2号について 諸経費の対象額は労務費と運転費の合計でしょうか、ご教示願います。	質問 46 を参照してください。
94	積算条件等明示書 工事代価表 第3-2-2号について 非航起重機船(旋回)鋼D600t吊の機関出力・運転1時間当たり損料(9欄)・供用1日当たり損料(11欄)をご教示願います。	見積によります。

95	積算条件等明示書 工事代価表 第3-2-2号について 吊りワイロープの規格をご教示願います。	φ80mmです。
96	積算条件等明示書 第3号明細書について 種別：処分工(鉄筋コンクリート)に運搬費は計上されていますでしょうか、ご教示願います。	計上しています。なお、運搬距離は一般道 13.8km(DID 区間あり)としてしています。
97	積算条件等明示書 第3号明細書について 種別：鋼管矢板切断工(t:10mm以上20mm未満 陸上施工)に揚重機の費用を計上されていますか。されている場合、揚重機の名称・規格・数量をご教示願います。	計上していません。
98	積算条件等明示書 第3号明細書について 種別：現場発生品運搬工の運搬距離をご教示願います。	一般道 13.4km (DID 区間あり) としてしています。
99	積算条件等明示書 第3号明細書について 種別：現場発生品運搬工に積込み・荷卸し費を計上されていますか、ご教示願います。	計上しています。
100	積算条件等明示書 第3号明細書について 種別：現場発生品運搬工のトラックの規格をご教示願います。	積算上は、「トラック[クレーン装置付]ベーストラック 4～4.5t 級、吊能力 2.9t」としてしています。
101	積算条件等明示書 第3号明細書について 種別：現場発生品スクラップ処分の規格は鉄スクラップH1 でしょうか、ご教示願います。	H1です。

102	積算条件等明示書 工事代価表 第回-1号について 形状寸法・積算要素：台船500t 引船鋼D450PS型の片道航行距離と引船帰港の有無をご教示願います。	片道航行距離：7.4km 引船帰港：なし
103	積算条件等明示書 工事代価表 第回-1号 について 形状寸法・積算要素：油圧スパット式クレーン付き台船200t吊 引船鋼D1000PS型の片道航行距離と引船帰港の有無をご教示願います。	片道航行距離：7.4km 引船帰港：なし
104	積算条件等明示書 工事代価表 第回-1号について 形状寸法・積算要素：台船300t 引船鋼D450PS型の片道航行距離と引船帰港の有無をご教示願います。	片道航行距離：7.4km 引船帰港：なし
105	積算条件等明示書 工事代価表 第回-1号について 形状寸法・積算要素：クレーン付台35-40t吊(台船) 引船鋼D1000PS型の片道航行距離と引船帰港の有無をご教示願います。	片道航行距離：7.4km 引船帰港：なし
106	積算条件等明示書 工事代価表 第回-1号について 形状寸法・積算要素：非航起重機船旋回 600t吊 引船鋼D2000PS型の片道航行距離と引船帰港の有無をご教示願います。	片道航行距離：53 湊 引船帰港：なし
107	積算条件等明示書 工事代価表 第回-1号について 形状寸法・積算要素：非航起重機船旋回 600t吊の基礎価格(購入価格)をご教示願います。	積算にあたって、基礎価格(購入価格)は考慮しておりません。

108	積算条件等明示書 第4号明細書について 種別：運搬費(自走式破碎機)の運搬距離と運搬中の自走式破碎機の損料計上の有無をご教示願います。	運搬距離は 20km としています。運搬中の損料は計上していません。
109	積算条件等明示書 第4号明細書について 種別：運搬費(汚濁防止膜)の運搬距離をご教示願います。	運搬距離は 20km としています。
110	積算条件等明示書 第4号明細書について 種別：汚濁防止膜工(保守点検304回)の点検の種類は下記のいずれでしょうかご教示願います。 ① 海上目視点検(作業船あり) ② 海上目視点検(作業船なし) ③ 水中目視点検	質問 62 を参照してください。
111	積算条件等明示書 第4号明細書について 種別：汚濁防止膜工(賃料912日)の規格はΦ300 #300 連続フロート(カーテン生地引張強さ1000N/3cm以上2000/3cm未満)、カーテン丈高5mでしょうか 違う場合は規格をご教示願います。	質問 63 を参照してください。
112	積算条件等明示書 第4号明細書について 種別：安全監視船(912日)に諸雑費を計上されているでしょうか、ご教示願います。	計上していません。
113	発注時の施工方法について 鋼管矢板1次・2次切断位置に鋼管の継手はないとお考えでしょうか。 継手があり継手の切断が必要となった場合は、設計変更協議対象でしょうか。	腐食に伴う劣化により、継手はないものと想定しています。 切断が必要と判断される場合は、監督員と協議するものとしません。

114	鋼管矢板継手の延長をご教示願います。	φ1200：別添資料11のとおり なお、φ1700についてもφ1200と同延長とご理解ください。
115	鋼矢板の継手形状及び継手処理方法についてご教示願います。	継手形状は別添資料11のとおりです。 処理方法＝切断形状と解して回答しますが、質問113により切断が必要である場合は、処理（切断形状）も監督員と協議することとします。
116	被覆石の規格をご教示願います。	10～200kg/個です。
117	特記仕様書[I]【施工条件明示事項】13. 被覆石、雑石について 「撤去した被覆石、雑石は陸上（夢洲F護岸を想定）で破碎し、」とありますが、破碎後の規格（形状・粒径等）をご教示願います。	粒径0～40mmを想定しています。
118	特記仕様書[I]【施工条件明示事項】6. 下部工の撤去工法について 「2次切断前に数本、鋼管矢板の試験引抜を実施する。」とありますが、使用する船舶機械は鋼管矢板切断・撤去Φ1700・Φ1200 2次切断に計上されている船舶機械と考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。	お見込みのとおりです。
119	特記仕様書[I]【施工条件明示事項】6. 下部工の撤去工法について 「2次切断前に数本、鋼管矢板の試験引抜を実施する。」とありますが、対象杭はΦ1200の杭のみと考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。	φ1700の杭も実施する場合があります。詳細は、契約後に監督員と協議し定めることとします。

120	<p>特記仕様書[I] 【施工条件明示事項】 8. 公害防止措置について 「本工事の施工にあたり、汚濁防止膜を用いることとしている。120mを転用することとしているが、」とありますが汚濁防止膜を用いなければならない工種をご教示願います。</p>	<p>設計上は、海上で行われる作業すべてとしています。</p>
121	<p>特記仕様書[I] 【施工条件明示事項】 8. 公害防止措置について 汚濁防止膜のカーテン丈長は何mでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>質問 63 を参照して下さい。</p>
122	<p>工事内訳明細書書 第1号明細書に種別：中詰砂撤去、細別・形状寸法：周辺敷均しとありますが、撤去した砂を一旦仮置きし被覆石・雑石を撤去後に投入するというのでしょうか。 それとも波除堤内側に撤去した砂を直接投入するというのでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>波除堤内内側に直接投入することとしています。</p>
123	<p>特記仕様書[I]13. 被覆石、雑石について「撤去した被覆石、雑石は陸上（夢洲F護岸を想定）で破碎し、」と記述がありますが、工事内訳書明細書 第1号明細書には石材撤去工(被覆石) 16230m3、被覆石等破碎工 16230m3と記述があり、破碎対象は被覆石のみと読み取れます。雑石は破碎対象でしょうか。 また、雑石が捨石10～200kgであった場合は破碎が必要でしょうかご教示願います。</p>	<p>雑石は破碎の対象外です。 施工中に雑石を破碎する必要がある場合には監督員と協議することとします。</p>
124	<p>鋼管肉厚等の事前調査等はされていますでしょうか。事前調査が必要となった場合は設計変更行儀対象でしょうか、ご教示願います。</p>	<p>事前の肉厚測定は実施していません。施工中の過程で、肉厚測定が必要となる場合は、監督員と協議することとします。</p>

125	作業船の係留方法について、どのような方法を想定されているでしょうか。係留ピースやシンカーブロック等が必要になった場合は設計変更協議対象でしょうか。	夢洲F護岸に係留することを想定していますが、詳細は契約後に監督員と協議することとします。
-----	---	--